

ビジョンカー 放送仕様

2019年 4月 8日版

1. 入 力

- ・ビジョンカーの入力映像信号は、原則 HD-SDI・HDMI 信号です。
RGB コンポーネント・ミニ D-Sub15ピン・コンポジット信号の場合は事前に必ず申し出てください。
- ・画面サイズは、16:9 です。

2. 映像放送

①ビジョンカーでの基本放送形態

原則的に、依頼者様 映像チームにて、複数カメラ映像やパソコン画面・DVD 映像などの各種映像をスイッチングし、その**最終信号をビジョンカーに接続**していただく形になります。

②操作室 仕様

操作室(写真下)を利用した放送もできます。

ただし、必ず**事前に申請**が必要です。事前申請がない場合はご使用をお断りする場合があります。**(注:外部の様子は見えません。トランシーバーは電波がとどきません)**

<搭載機器・入力> ※すべて HD 仕様



- ・ブルーレイデッキ 2 台
- ・ノートブックパソコン 2 台 (パソコンはお客様が使い慣れたパソコンをお持ち込みいただくことを推奨いたします)。HDMI受けとなります。
- ・映像スイッチャー 1 台 (Roland VR-50HD)
 - ※HD-SDI・HDMI 各4端子: 4入力選択
 - ※他 VGA、コンポーネント、コンポジット入力
- ・音声ミキサー 1 台 (YAMAHA O1V)
- ・CD デッキ 1 台

< 操作室利用上の注意点 >

- ・上記搭載機器で映像を再生したり、外部入力された映像(主にカメラ映像)を切り替えて放送ができます。
- ・操作員が切り替えに対応するのは、簡易で大まかな切り替えのみとなります。演出に係るような、切り替え(スイッチング)操作は、依頼者側ご担当者様が操作室にて行ってください。(技術指導はいたします)
- ・なお、最終信号にテロップをインサートできます。文字は、搭載の専用テロップパソコンで、パワーポイントを使用して作成します。

3. 音声放送

- ・搭載スピーカーは300W で、画面下部左右 に各1台あります。
- ・ただし、パブリックビューイングなどでの大音量には対応できませんので、原則的に、各種音声は、PA 様(音響様)で、放送するようにお願いいたします。
 - ※音声ミキサー(YAMAHA O1V)のプログラムアウト(キャノン・オス)に接続をお願いいたします。

4. カメラ撮影について

< 操作員による撮影協力 >

- ・操作員により、ビジョンカー近接位置(ステージの横にビジョンカーが設置された時のステージ撮影)、または、ビジョンカー上部での1カメラ撮影ができます。料金は無料です。
- 原則的に運用料金に含むサービスですが、状況によってお引き受けできない場合もありますので、ご了解ください。



- ・1カメ オンリー撮影でのご協力となります。複数カメラによる撮影に関しましては、依頼者様側の映像チーム様で撮影し、最終信号をビジョンカーにお渡しください。
- ・操作員兼カメラマンは、民放局・CATV局でのニュース取材・ロケ番組の撮影などの外注をしております。ビジョンカー用の専門撮影も18年以上の経歴になります。ご安心ください。

5. 放送映像の収録について

- ・依頼者様が、肖像権・著作権等の問題をクリアしている場合は、収録の協力をいたします。収録した映像は、再放送することも可能です。(事項:「再放送」参照のこと)ただし、必ず事前に申請をお願いいたします。お引き受けできない場合もありますので、ご了解ください。
(外付けHDD、SDカードに収録できますので、ご用意ください)
- ・弊社運用員によるカメラ撮影映像は、ビジョンカー用のアップ映像が中心で、全体をあまり撮影していませんので、記録としての収録には適していません。記録用収録は依頼者様にて別途お願いいたします。

6. 再放送について

- ・ビジョンカーでの放送映像を、時間をおいて「再放送」として放送することもできます。
なお、収録した映像は、ビジョンカーのみでの放送になります。
こちら、事前に必ずお申込みをしてください。お引き受けできない場合もありますので、ご了解ください。

7. ケーブルのお貸出しについて

- ・ケーブルもお貸出しできる場合があります(オプション)。
但し、ビジョンカーへの接続に使用する場合のみに限らせていただきます。
その際も、ケーブル敷設・養生・撤収は依頼者様にてお願いいたします。

恐れ入りますが、断線・破損が発生した場合は依頼者様にて、ご負担をいただいておりますので、ご了解ください。

※搭載ケーブル:5CFB 同軸 BNC ケーブル(100m、50m、25m 各 4 本)

8. 再生可能な映像ファイル・ディスク等

1. パソコンとの接続について

・ビジョンカー操作室にて、パソコンの各種映像ファイルが再生できます。

① **搭載パソコン** : 操作室に2台のノートブックパソコンを搭載しています。

(OS はウィンドウズ10)

搭載パソコンをご使用される場合は、ファイルのみ、USB メモリ等にてお持ち込みください。(MP4、MOV、WMV、FLV 再生可能。詳細は後述)

※操作に慣れたパソコンをお持ち込みいただくことをご推奨いたします。

② **パソコンをお持ち込みいただく場合**

インターネット配信番組の放送などの場合は、原則的に依頼者様にて、パソコン・WiFi機器等をお持ち込みください。

操作室の受けは、HDMI 信号・VGA(ミニ D サブ 15ピン)になります。

2. パワーポイントの再生について

・パワーポイントの「スライドショーの開始」にて、ビジョンカーにて放送できます。

< パワーポイント作成上の留意点 >

① ビジョンカーの画面サイズは、16:9です。

② 有効画面は、95%内です。(全画面表示はできますが、安全のため)

表示したい文字・デザイン等は、95%サイズ内に収まるようにしてください。

③複数のスライドを自動再生する場合は、「クリックして進む」ではなく、画面切り替えにて秒数・フェードなどのスタイルを設定してから、自動的に進むように設定をお願いいたします。

④パソコンで見る文字のサイズより、かなり大きめで太字の方が良く見えます。

NHK 等のテレビ放送のスーパーのサイズ・太さを参考に、作成してください。

3. 再生可能ファイル

< 動画 >

drc、.dsm、.ac3、.d2v、.flv、.fli、.ivf、.mkv、.mpg、.m2v、.ts、.mp4、.m4v、.3gp、
.mpc、.ogm、.mov、.ratdvd、.rm、.raq、.swf、.smk、.avi、.webm、.wmv、.asf、.

divx、.rmvb、.amv

9. 再生可能な DVD/BD ディスク等

※HDCP 付き HDMI 信号は、弊社 LED モニタでは原則的に放送不可です。但し、HDCP 解除機器も実装していますので、再生できる場合もあります。

< 再生できるディスク >

BD(ブルーレイディスク)	BD-ROM BD-R (Ver. 1.1 Ver. 1.2 Ver. 1.3) BD-RE (Ver. 2.1)
DVD ※DVDビデオ ※1 ※データDVD ※2	DVD-ROM DVD-R / DVD-RW DVD+R / DVD+RW
CD	CD-DE(音楽CD) CD-ROM CD-R / CD-RW

※1 DVD ビデオ

・レンタルビデオ店などでの映像がディスクに焼かれディスク

※2 データ DVD ディスク

・USB メモリなどと同様にファイルが保存されたディスク

・デッキには、USB 端子があり、USB メモリ、外付け HDD が接続できます。

< データ DVD ディスクについて >

< 映像ファイル >

mpg mpeg m2ts mtsmkv mp4 m4v m2ts mts

wmv asf avi AVCHD(デジタルビデオカメラの録画映像)

※(注意) movファイルは、パソコンでの再生をお願いします。

< 音楽ファイル >

mp3 m4a wma wav

< 画像ファイル >

jpg jpeg

以上